長崎医療センター
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS

専齋 SENSAI

2023 AUG/SEP VOL.416

発行所
独立行政法人国立病院機構
長崎医療センター
〒856-8562
長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121
FAX 0957-54-0292



手術室、朝のカンファランスの一コマです。手指消毒の確認中？

部長紹介
高度救命救急センター医長　増田 幸子

明日を担う Vol.19
・白川 敦規（治験管理室）

TOPICS
・大石賢吾長崎県知事の病院視察
・新任医師紹介
・手術室のYoutube動画、作成しました!
・第59回日本腹部救急医学会総会 会長賞受賞報告
・ハローキティがお見舞いにきてくれました!

人生100年時代の予防医療
第3回　血圧測定してますか？

ガーデニングだより Vol.8

院内さるく Vol.9 防災センター

今月の一皿

第2回NMC
インスタ映えフォトコンテスト

院長コラム　Vol.4

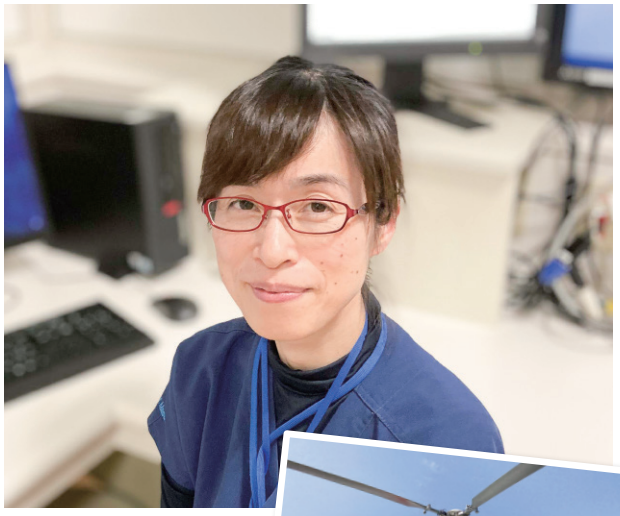
薬剤部だより Vol.8

外来診療担当医一覧

長與 專齋（1838年～1902年）
大村藩御殿医の家系に生まれる。緒方洪庵の適塾に学び、福澤諭吉の後を襲い塾頭となる。初代衛生局長として我が国の近代医療制度の確立に尽力した。衛生という言葉をはじめて採用したのも專齋である。專齋の生家は「宜雨宜晴亭」と呼ばれ、長崎医療センター敷地内に移築されている。

高度救命救急センター医長 増田（ますだ） 幸子（ゆきこ）

あきらめたら
そこで試合終了ですよ。





2023 年 4 月より医長となりました、高度救命救急センターの増田幸子と申します。

出身は長崎県西海市です。2003 年に長崎大学卒業後長崎大学産婦人科へ入局しましたが縁あって 2006 年から長崎医療センター救命救急センターレジデントとして勤務しました。2008 年から日本医科大学千葉北総病院救命救急センターに勤務し、2011 年から長崎医療センター高度救命救急センタースタッフとして診療を行っています。

高度救命救急センターの業務としては大きく救急外来診療、集中治療、病院前救急医療、災害医療、教育に分けられます。通常の救急外来診療や集中治療に加えて、病院前救急医療においてはドクターヘリフライトドクターとして日本航空医療学会認定指導医として活動しています。また、災害医療においては DMAT 体制の整備のとりまとめを行うと共に実際の災害時に DMAT として活動しています。

教育においては臨床研修委員会副委員長として研修医教育に携わると共に、AHA-BLS コースや ACLS コースを定期的に開催し主に研修医の急変対応教育を行っています。また、全職員に向けての院内 BLS の普及のため、BLS 教育資料作成や試験体制の整備なども行っております。

他、MET 運営委員会の一員として MET の運営や一般病棟における急変対応教育、急変対応事例の振り返りを行っています。MET とは Medical Emergency Team の略で、救急医を中心とした急変対応チームの事を表します。心停止に至る前に早期に異常所見に介入する事で予期せぬ心停止を至るのを防ぐ事を目的としています。今後とも院内のセイフティネットとして機能していきたいと考えています。

好きな言葉は某バスケット漫画から引用いたしました。一人一人の努力とチームの大切さを思い出します。これからも三次救急医療機関である長崎医療センターというチームの一員として精進したいと思います。よろしくお願い申し上げます。


大島大橋(西海市)

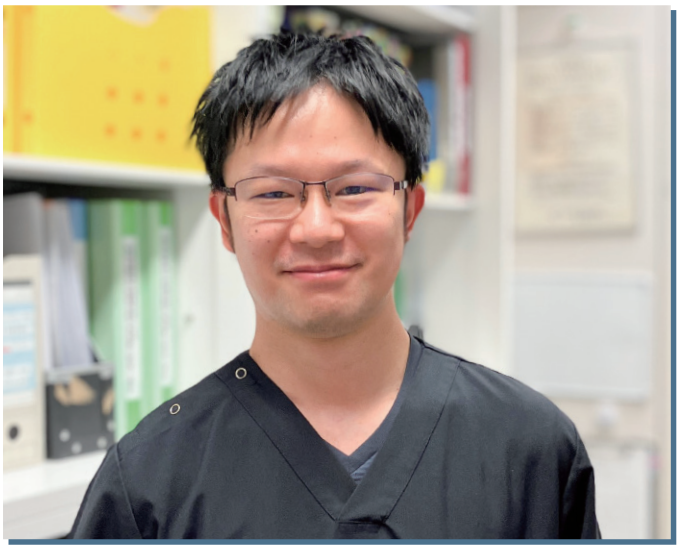

新西海橋(西海市)


高度救命救急センタースタッフ

明日を担う

Vol.19

当院の“明日を担う”スタッフに、
work、life、そしてvisionを語ってもらいましょう。



薬剤師
白川（しらかわ） 敦規（あつのり）

profile
出身地：大村市
好きな漫画：キングダム、GIANT KILLING

Q：薬剤師を目指したきっかけは何ですか？
A：小学校から得意だった理科を深めたいと思ったのが薬学部を目指したきっかけです。また祖父母がかつての国立病院の職員だったため、色々と昔話を尋ねていく中で、病院で働くことが自分の目標となったように思います。

Q：薬剤師としてのキャリアは？
A：薬剤師免許取得後の2年間を大学院で学んだのち、当院で薬剤師としてキャリアが始まりました。それから東佐賀病院、嬉野医療センターを経て、今年6年ぶりに当院へ戻って来ました。佐賀県では、現場の薬剤師を対象とした研修会の企画にも携わっていました。

Q：当院では治験管理室に所属されていますが、どのような仕事をされていますか。
A：大きく分けると2つで、①事務局業務（治験担当医師や治験依頼者、病院スタッフ間での調整など）と②薬剤師業務（治験薬の管理や調製・払出し）などを行っています。これまでこういった業務経験が無く、この春よりゼロからのスタートとして学んでいます。

Q：仕事で大切にされていることは何ですか。
A：かつて当院でご一緒した先生の受け売りですが「マグロの様に泳ぎ続ける事」です。と言うのは休まず働くという事ではなく、歳を重ねても、凝り固まることなく学び続けるという事です。言い換えると、物事に対するアンテナを張り続けるということかも知れません。

Q：オフの時間の過ごし方は？
A：スポーツ鑑賞や旅行が趣味です。競技経験があるサッカーやカーリングの他、夏季競技・冬季競技を問わず、スポーツは全般的に何でも観ます。また旅行も好きなので、少しずつですが以前のように国内各地に出掛けたいなと思っています。



Q：今後の目標を教えてください。
A：患者さんにもスタッフにも頼って頂ける医療者でありたいですし、そういった想いで現場へ飛び込んで来る後進達を導いていける様に、自分自身も一緒に成長したいと思っています。

Q：最後にひとことお願いします！
A：県外勤務を経て6年ぶりの当院での勤務、母校に帰ってきたような感覚で日々励んでおります。育てて頂いた長崎医療センターの皆さん、地域の皆さんのために頑張ります！



大石賢吾長崎県知事の病院視察

院長　八橋 弘

2023年9月11日の午後、大石賢吾長崎県知事が長崎医療センターを視察に来られました。八橋から病院の概況について説明した後、知事からは長崎県の救急医療の実態、当院と離島との医療連携、医師の養成、ヘリの運航状況に関する質問が寄せられ、またヘリの内部も直接見学されました。

実は大石知事の当院視察は、これが2回目になります。1回目は昨年9月のコロナ流行7波の時で、長崎県のコロナ診療や救急医療がひっ迫している時の夜でした。多くのコロナ患者や非コロナ患者が当院の救急外来を受診している中、当院職員が混乱無くいつものように淡々と診療している現場を見られて、感心されたように記憶しています。

大石知事は厚生労働省医系技官として在任中は、コロナ救急対応やDMATの全国整備の仕事をされていたと御本人からお聞きしました。ヘリ基地視察の途中には医師同士の会話も時々紛れ込んでいたようにも思います。当院にとっても大変有意義な大石知事の当院視察となりました。準備に関わった関係者の方々、そして写真を撮影いただいた教育センターの本田さんに感謝申し上げます。









TOPICS

新任医師紹介



呼吸器外科医長

朝重（ともしげ）　耕一（こういち）

2023年8月に呼吸器外科に赴任しました朝重耕一（ともしげこういち）です。長崎医療センターで勤務するのは初めてになりますが、働きやすさにおいて前任地とのギャップにびっくりしています。フットワーク軽く、皆様と協力してよい医療を提供できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



眼科医師

中尾（なかお）　志郎（しろう）

3年ぶりにまた長崎医療センターに赴任となりました。県央の眼科医療に貢献できるように精進してまいります。

TOPICS

手術室のYoutube動画、作成しました!

手術センター　原 健太朗 、麻酔科医長　山口 美知子



患者さんが安心して手術を受けて頂けるようにと、手術室の入室から退室までの流れ（全身麻酔の場合）の動画を作成しました。

今年5月に公開後、すでに**25万**回以上ご視聴頂いております。（動画差し替え時、カウンターリセット）

ぜひ一度ご覧いただけますと幸いです。



手術室

TOPICS

第59回日本腹部救急医学会総会会長賞受賞報告

2年次研修医　武内 健祐

今回は2023年3月に沖縄で開催された第59回日本腹部救急医学会総会にて「リケッチア感染症による消化管穿孔が疑われた1例」を発表し、会長賞を受賞させていただきました。論文の検索や発表の方向性など難渋しましたが、周りの先生方のサポートのおかげで無事に乗り切ることができました。学会を通じて、自分で疑問を持ち、調べ、実践することの大切さが改めて認識できました。今後も学会など挑戦していきたいです。



ハローキティがお見舞いにきてくれました!

2023年8月3日、ハローキティが４A病棟（小児病棟）へサプライズで遊びに来てくれました！

このサプライズは、株式会社サンリオ様の社会貢献活動「Sanrio Nakayoku Project」として、ハローキティが入院中の子どもたちに笑顔を思いやりの心を届けてくださる取り組みです。

当日は子どもたちとハローキティがプレイルームで歌を歌ったり、一緒に記念撮影をするなどして楽しい時間を過ごすことが出来ました。プレイルームに来られない子どもたちのために病室にも遊びに来てくれて子ども達はとても嬉しそうでした！



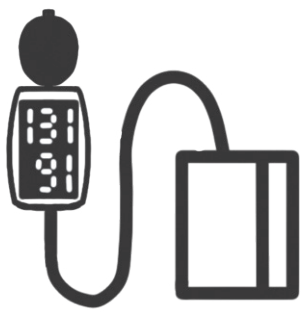
c'23 SANRIO　著作（株）サンリオ

人生100年時代の

予防医療

～あなたらしく生き抜くために～

第3回　血圧測定してますか?



今月のテーマは高血圧症です。

診察室で測定する血圧が収縮期血圧140/90mmHg以上のことを高血圧症（家庭で測定する場合135/85mmHg）といいます。多くの方が血圧なんて若干高くても症状もなくて、日常生活に支障もなく過ごされると思います。

何で血圧って測定するんでしょう?

20歳以上の日本人男性の34・6％（3人に1人以上）・女性の24・8％（4人に1人）が高血圧を罹患しているもしくは潜在的に高血圧が存在しています。適切に治療を受けていないと、高血圧症の方は（高血圧がない方に比べて）死亡するリスクが10％も高くなるとされています。血圧高値が続くと日々血管にかかる力が強くなるので、血管がボロボロになり（いわゆる動脈硬化ですね）、脳卒中・心筋梗塞・大動脈解離・慢性腎臓病などの大きな病気を引き起こしやすくなるからなんです。そんな高血圧症ですが、早期に発見して、初期であればあるほど、生活習慣を見直すと血圧が安定します。有酸素運動では4～6mmHg、減塩6g未満で5mmHgや、体重減少は1kg減少毎に0・5～2mmHg、DASH食や地中海食で6mmHgと血圧を下げることが期待できます。

若年者は高血圧の要因を早期に検査することで長期の高血圧暴露を防ぐ方法がわかる場合があります。そうすると上記のような怖い合併症などを減らせることもわかっています。

症状がないからと油断せず、ながーく付き合い、元気に過ごしましょう!

◆参考資料
予防医療の全て　中山書店　岡田唯男

ガーデニング便り Vol.8



今回紹介するのは、カリブラコアです。人気のペチュニアに似た花を付けます。本来、暑さには強いはずですが、今年の夏はカリブラコアにとっても別格であったらしく、元気がありませんでした。写真はピンクの八重咲でこれから多くの花を付けてくれると期待して、セッセと液肥を与えています。

副院長　黒木 保

院内さるく

Vol.9 防災センター



『防災センター』名前から想像されるように、一番の業務は災害防止特に火災災害から、いかに病院を守るかが一番の業務です。

その他に院内の電力・水・冷暖房等のライフラインの確保、皆様の『困ったな』に対応するため、電球交換・空調修理・カーテン修理・給排水修理なども行っています。

現在職員と委託業者合わせて10名が交代で24時間・365日休み無く業務を行っています。

今月の一皿

浦上そぼろ



#2023 長崎の郷土料理 浦上そぼろ

「浦上そぼろ」は、材料を粗く切って炒めた「粗そぼろ」に由来し、キリスト教宣教師により広められたと言われています。

※長崎県栄養士会　郷土の料理参照

栄養管理室
千上 みどり

浦上そぼろ
～基本レシピ～

材料（2人分）	使用量
豚肉	50g
揚げかまぼこ	20g
しらたき	50g
人参	15g
ごぼう	20g
干しシイタケ	1枚
インゲン	2本
もやし	100g
干しシイタケもどし汁	50ml
サラダ油	小さじ2
薄口しょうゆ	大さじ1
酒	大さじ1
砂糖	小さじ2

思わずパシャリ!

第2回 NMC

インスタ映えフォトコンテスト

長崎医療センタースタッフに、インスタ映えする写真を募集しました！
スタッフから多彩な写真が集まりました。



最優秀賞

今日も一日のはじまりに感謝し、
この一瞬(とき)を大切に
Photo by Moe

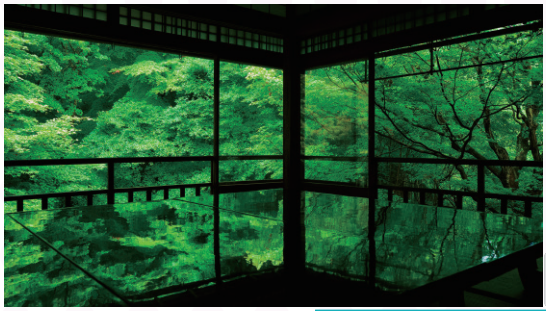
最優秀賞受賞者のコメント

「今日も無事に朝がきて、患者さんが無事に過ごすことができて良かったな。」と、ホッと思う瞬間の、夜勤明けの朝焼けの写真です。



優秀賞

田舎の醍醐味 Photo by Minaphoto



優秀賞

Green Reflection Photo by Y.Moto



優秀賞

月光下のあかしや Photo by Grimy



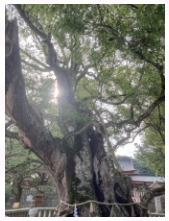
優秀賞

青空に向かって Photo by Toru

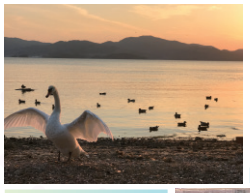






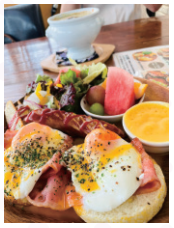
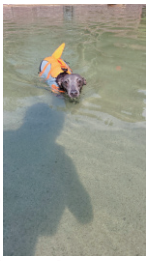






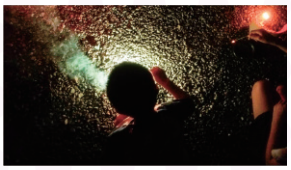
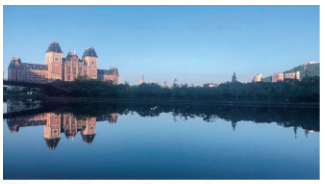




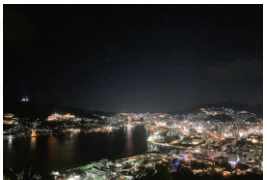


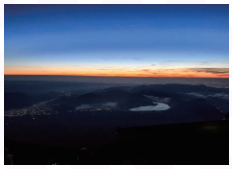
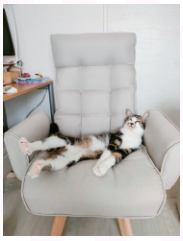

Mt.FUJI
Fifth place






院長コラム

国立病院機構長崎医療センター
院長　八橋 弘

Vol.4 「時代」中島みゆき



令和3年の3月初旬、長崎では新型コロナウイルス感染症の第三波と第四波の間に数日間、新規感染者ゼロの日が続きました。雲と雲の間から御日様が輝くような時を狙ったかのようにして、地元の管弦楽団のコンサートが開催されました。500人は収容できる会場に250人程度に人数を制限しての開催です。当日予約無しでも大丈夫かなと思ったら1つだけ空席がありました。ビートルズやサイモン＆ガーファンクルなどの1970年代の懐かしい曲がオーケストラアレンジされて演奏されました。ステージのスクリーンには曲に合わせて歌詞の和訳が映し出されました。耳で曲を、目で歌詞を追いながら、学生運動やベトナム戦争下に、これらの曲が作られたことを再確認し、その当時のことを思い出しながら聴きました。コロナ禍でも数か月ぶりに開催されたコンサートとなりました。

コンサート最後のアンコール曲は中島みゆき作詞作曲の「時代」でした。目でスクリーンに映し出された歌詞を追いながら、この曲を聞いているとコロナ禍の時代と重なりました。コンサート会場からすすり泣く声が聞こえてきました。

大人になって、悲しい体験や辛い経験が重なると、この歌詞に込められたメッセージが切実に伝わってきます。重い病気で苦しんでいる時、一度良くなっても再発を繰り返して絶望に打ちひしがれた時、大切な人を亡くした時、この曲が流れてきて、この歌詞をかみしめると、ふっと心の中に染みわたってきて、心を支えてくれるような気がします。

「時代」中島みゆき

今はこんなに悲しくて　涙もかれ果てて
もう二度と笑顔には　なれそうもないけど

そんな時代もあったねと　いつか話せる日が来るわ
あんな時代もあったねと　きっと笑って話せるわ
だから今日はくよくよしないで　今日の風に吹かれましょう

まわる　まわるよ　時代はまわる
喜び悲しみ繰り返し
今日は別れた恋人たちも

生まれ変わって　めぐりあうよ

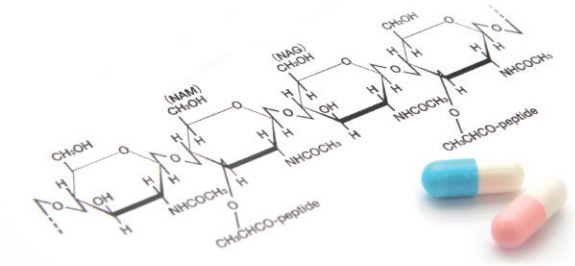
ある日、肝臓病は落ち着いているけれど、別のガンの再発を繰り返している私の患者さんが外来に来られました。診察後、「先生、私を勇気づけるような言葉をこの紙に書いてください。」と一冊のメモ帳を私に渡されました。一度メモ帳を預かり、どのような言葉がこの患者さんの心の支えになるだろうか、一晩考えました。私と同じ世代の患者さんです。翌日、「時代」の歌詞の一部を私の思いを込めながらメモ帳に手書きしました。

そんな時代もあったねと　いつか話せる日が来るわ
あんな時代もあったねと　きっと笑って話せるわ
だから今日はくよくよしないで　今日の風に吹かれましょう

書き記したメモ帳は、私からでなく看護師から本人に手渡るように依頼しました。それから半年後、その患者さんは笑顔で私の外来に来られました。

中島みゆき「時代」歌詞より一部引用

薬剤部だより Vol.8



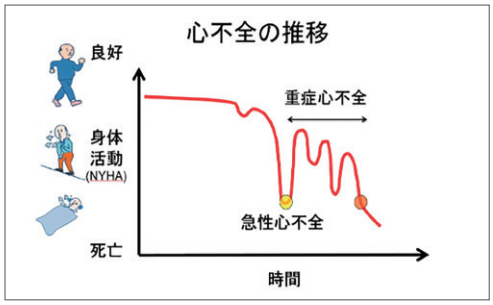
心不全療養指導士の一員として

薬剤部　松永 望東子

日本では、昭和50年代から現在まで死因のトップは癌ですが、高齢者では心疾患（第2位）と脳血管疾患（第3位）を合わせた循環器病による死亡者数は癌に匹敵する勢いです。そのため、最近では「心不全パンデミック」という言葉を用いて警鐘を鳴らしています。

心不全の原因となる循環器系の疾患は、心筋梗塞などの虚血性心疾患、弁膜症、高血圧疾患等があります。心不全になると体の体液がうまく運べなくなり、すぐに疲れたり、肺に水がしみだして呼吸困難となったり、体が異常に浮腫むといった自覚症状が出現します。

心不全の病状は、以下の図のように進行します（下図：日本循環器学会患者向けHPより抜粋）。







急性心不全で病院に搬送された患者さんは、適切な治療を受けて退院されますが、心不全が治癒したわけではなく、症状が取れただけであり、ここからは慢性心不全となります。その後、入退院を繰り返す度に下り坂を下っていくような経過をたどります。

心不全は、患者さん自身で予防が可能な病気でもありますので、私たち心不全療養指導士は、食事、運動、服薬など様々な角度から指導を行い、患者さんのセルフケアをサポートしています。



心不全の悪化の一因に怠薬（服薬を怠ること）が挙げられますが、私は薬剤師として、患者さん自身に薬の必要性を理解してもらい、継続して服薬できるよう関わっています。例えば、自宅でのお薬の管理状況を確認し、患者さんの理解度に合わせて一包化（薬を用法毎にまとめる）を提案したり、現在服用しているお薬が、患者さんの患っている疾患とどのように関係があるのかをお伝えするなど、服薬アドヒアランスの向上を図っています。

外来診療担当医一覧表

受付時間　8時30分～11時30分（ただし急患はその限りではありません。）

（★は新患対応）令和5年10月1日現在

		月	火	水	木	金
総合診療科		当番制	当番制	当番制	当番制	当番制
肝臓内科		★長岡　進矢 ★末廣　智之 ★松本　耕輔 ★山﨑　一美	★佐伯　哲 ★末廣　智之 ★釘山　有希	八橋　弘 ★小森　敦正 ★山﨑　一美	★長岡　進矢 ★本吉　康英 ★小森　敦正	★本吉　康英 ★釘山　有希
消化管内科		★西山　仁	★後藤　高介 ★三根　祥一郎	午前　★西山　仁 午後　★中島　悠史郎 （炎症性腸疾患 専門外来）		★中島　悠史郎 （炎症性腸疾患　専門外来） ★今村　祥子
内分泌・代謝内科		★安井　順一 ★柿田　実紀 明島　淳也	★明島　淳也 安井　順一 柿田　実紀	★安井　順一 明島　淳也	★明島　淳也 安井　順一	
腎臓内科		★岡　哲 山下　由恵		★荒木　慎平 岡　哲	山下　由恵	★山下　由恵 荒木　慎平
循環器内科	午前	★於久　幸治	★福田　侑甫	森　彩	★松尾　崇史 ★石松　卓（不整脈）	★深江　貴芸
	午後	★鶴川　晃二郎	★石松　卓（不整脈） ★福田　侑甫	於久　幸治	石松　卓（不整脈）	
呼吸器内科		★原　敦子 池田　喬哉	★峯　慧輔	近藤　晃 ★池田　喬哉	★瀬戸口　大地	★近藤　晃 原　敦子
血液内科		小林　裕児 ★榊　智佳	★今泉　芳孝	吉田　真一郎	今泉　芳孝 ★小林　裕児	午前　吉田　真一郎 午後　★西村　紗央里
脳神経内科（神経内科）		★忽那　史也 ★足利　裕哉 佐藤　和明（てんかん） ★徳田　昌紘（新患のみ）	★岩永　洋	徳田　昌紘（再診のみ）		★岩永　洋
膠原病・リウマチ内科		★岡田　覚丈		★岩永　希	★岩永　希	午後　★岡田　覚丈
小児科	午前	★末永　英世（新生児・乳児） ★本田　涼子（神経） ★山田　洸夢（第2・3・4） （心臓・一般） ★西口　奈菜子（神経・一般） 桑原　義典（第1）（心臓）	★安　忠輝（神経） ★石橋　洋子（一般・心臓） ★濱口　陽（新生児・乳児） ★石川　太郎（一般） 田中　茂樹（神経） 本村　秀樹（心臓） ★石橋　信弘（心臓・一般）	★青木　幹弘（新生児・乳児） ★本田　涼子（神経） ★和泉　啓（内分泌） ★山田　洸夢（心臓・一般）	★西口　亮（第1・3・5） （新生児・乳児） ★石橋　洋子（心臓・一般） ★石川　太郎（一般） ★池田　憲呼（神経・一般）	★青木　幹弘（新生児・乳児） ★山口　倫人（一般） 本村　秀樹（心臓） 安　忠輝（神経） ★白石　亮（新生児・乳児） ★石橋　信弘（心臓・一般）
	午後	★小児外科（第3週） 本村　秀樹（心臓） 発達外来	★本村　秀樹（心臓） 安　忠輝（神経）	一ヶ月健診 ★大学医・当番医（内分泌）	発達外来	シナジス外来
精神科		★倉田　青弥 蓬莱　彰士	★倉田　青弥 蓬莱　彰士 志方　有莉	★蓬莱　彰士	★蓬莱　彰士 志方　有莉 倉田　青弥	★志方　有莉 倉田　青弥
皮膚科	①外来紹介・新患	石川　博士	里見　直義	石川　博士	里見　直義	深水　文惠
	②旧患	里見　直義	石川　博士	深水　文惠	石川　博士	里見　直義
	③入院中の紹介	深水　文惠	深水　文惠	里見　直義	深水　文惠	石川　博士
外科		★黒木　保（胆・膵） 釘山　統太 （胆・膵・一般外科）	★米田　晃 （食道・胃・一般外科） ★福井　彩恵子（一般外科） ★南　恵樹（乳腺・内分泌外科） ★杉山　望（乳腺・内分泌外科）	★北里　周（肝・一般外科）	★米田　晃 （食道・胃・一般外科） ★南　恵樹（乳腺・内分泌外科） ★杉山　望（乳腺・内分泌外科）	★竹下　浩明 （大腸・肛門・一般外科） 藤岡　ひかる （肝・胆・膵・消化器）
呼吸器外科				★田川　努 ★朝重　耕一		
緩和ケア科			濵脇　正好	濵脇　正好	濵脇　正好	
心臓血管外科				★有吉　毅子男 ★嶋田　隆志		★有吉　毅子男 ★嶋田　隆志 濵脇　正好（再来のみ）
脳神経外科		★小野　智憲 ★原口　渉	★案田　岳夫	★定方　英作	午前　原口　渉 午後　内田　大貴	★小野　智憲 ★吉田　道春
整形外科		★宮本　俊之 山口　圭太	向井　順哉（★第1・3・5） （再 第2・4） 大場　陽介（★第2・4） （再 第1・3・5）	★大場　陽介 熊谷　謙治	★花谷　拓哉 向井　順哉	★森　圭介 向井　順哉（第1・3・5） 山口　圭太（第2・4）
リハビリテーション科		森　圭介	大場　陽介	向井　順哉	花谷　拓哉	宮本　俊之
形成外科		★藤岡　正樹 ★古賀　一史	★出光　茉莉江	★福井　季代子	★藤岡　正樹 ★出光または古賀	★福井　季代子 ★出光または古賀
産婦人科		★古賀　恵 ★福田　雅史	★安日　一郎 ★山下　洋	★菅　幸恵 ★杉見　創 産褥1ヶ月検診（午後）	★五十川　智司 ★山口　純子	★福田　雅史 ★レジデント（安日　一郎）
泌尿器科		★大仁田　亨 錦戸　雅春	松屋　福蔵	★錦戸　雅春	★岩田　隆寿	★大仁田　亨 ★柿田　聖大
移植後フォローアップ外来		錦戸　雅春	松屋　福蔵	錦戸　雅春	岩田　隆寿	大仁田　亨
耳鼻咽喉科		★田中　藤信 ★吉田　晴郎 ★二宮　直樹 沖田　奈菜	★森　彩加	★田中　藤信 ★吉田　晴郎 ★二宮　直樹	★吉田　晴郎 沖田　奈菜	★田中　藤信 ★森　彩加
眼科		★前川　有紀 ★佐藤　健人 ★中尾　志郎 ★斉藤　淳哉	★前川　有紀 ★佐藤　健人 ★中尾　志郎 ★斉藤　淳哉 ★諸岡　美智子（9:00-16:00）	午後　中尾　志郎	★前川　有紀 ★佐藤　健人 ★中尾　志郎 ★斉藤　淳哉 ★諸岡　美智子（9:00-16:00）	★前川　有紀 ★佐藤　健人 ★中尾　志郎 ★斉藤　淳哉 ★諸岡　美智子（9:00-16:00）
放射線科（治療）			★中村　太祐 武田　達哉			★中村　太祐 武田　達哉

※紹介状なしで受診を希望される患者さんにつきましては、診察料とは別に、選定療養費として7,700円をご負担いただきます。
ただし、紹介状がある場合は選定療養費（7,700円）の負担はありません。「かかりつけ医」等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

理　念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供をめざす

長崎医療センターの使命

長崎医療センターは以下の活動を誠実に行い、地域拠点病院として住民の皆さんと医療機関からの信頼を得ることを使命としています。

- 安全で質の高い医療を提供する
- 救急医療の最後の砦となる
- 地域の医療機関、行政と密接に連携する
- すべての医療人と学生に魅力的な教育研修を提供する
- 臨床研究を推進し、国際医療協力に貢献する

長崎医療センター NEWS
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS
https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/
VOL.416